



1年学年だより

発行日：令和4年9月30日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹

NO. 5

南高祭を終えて

校長代理 富樫 哲一

昨年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために中止となった南高祭が、9月9日（金）から9月11日（日）に行われました。残念ながら一般公開とはなりませんでしたが、保護者の皆様に皆さんの活躍の様子を見ていただくことができたことは、昨年の今頃の状況を思い返してみると、喜びもひとしおです。

南高祭は、「舞台の部」と「展示の部」があるのですが（実際は既に終了した体育祭も南高祭の一部で「体育祭の部」という扱いになります。）、附属中学校は主に「展示の部」で活躍しました。1年生は個人で作成した新聞を、「見学者にどうしたら伝わるか」という他者の視点に立ちながら、工夫した展示を行っていました。2年生と3年生はクラスごとにテーマを設定し、クイズや迷路など自由な発想をもとにした、見学した人が楽しめるだけでなく、何かを考えさせる興味深い展示をどのクラスでも行うことができました。展示の準備中に各教室の様子を見て回りますが、どのクラスも長丁場になる展示の準備に熱心に取り組んでおり、その南高祭にかける皆さんのエネルギーの大きさに本当に驚きましたし、心強く感じました。南高祭という、南高、南高附属中が持つ文化的エネルギーを結集して行われる、年に一度の「祭り」を十分に楽しむことができたのではないのでしょうか。

皆さんは他の多くの中学生とは違い、一足早く高校生の文化祭に参加することもできました。文化祭当日だけではなく、企画や準備などの「高校生が自らが主体となって作り上げる文化祭の出来上がる過程」を間近で見ることができたのは、とても貴重な体験となったことでしょう。

中学校の文化祭ではどうしても、学級担任などの教員の力を借りる機会がまだ多いのですが、高校の文化祭は違います。もちろん、担当教員と相談をすることもありますが、基本的には生徒会や実行委員会のメンバーが中心となって、主体的に企画や様々な調整を行い、当日の運営を進めていきます。大変な仕事ですが、その分、文化祭をやり遂げたときの充実感が大きいことは間違いありません。

皆さんは、今年度の南高祭において自分のクラス（または部活動）の活動をしていく中で何か思ったこと、感じたことはありますか。また、高校生の活躍する南高祭を実際に体験して何を感じましたか。

準備を含めるとかなりの期間、皆さんのエネルギーを多く注いだ行事ですので、是非とも、少しの時間で構いませんので、（授業と同じように）振り返りを行ってください。きっと、皆さんの今後の大きな成長のきっかけとなることでしょう。

南高祭の閉祭式でもお話しましたが、南高祭を含め、「祭り」はいつか終わってしまうものです。「祭り」の後には、以前の日常がまた繰り返されます。しかしながら、その日常を過ごす自分自身は「祭りの」前と全く同じではありません。令和4年度の南高祭の、楽しかったり、ドキドキしたりした（中には悲しかったり、辛かったりもあるかもしれませんが）思い出は、「令和4年度 南高祭」という小さな箱に入って、皆さんの胸の中に確実に存在し続けます。その思い出の小さな箱は、これからの人生の節目節目で、絶妙のタイミングで自ら開き、未来の皆さんのことを励ましたり、慰めたりしてくれることでしょう。

それぞれの彩りが際立った、すてきな南高彩（祭）をありがとう！

！！南高祭・南高彩！！

南高祭実行委員をはじめ、先生方や多くの人々の力の結集で、9月9日(金)～11日(日)保護者の方々をお招きしての3年ぶりの南高祭を行うことができました。各クラスでは EGG テーマに合わせた新聞が仕上がりと、展示することができました。テーマ決めに始まり、舞台の部の CM(撮影)を考えたり、教室の飾りつけや当日の運営などをクラスのメンバーと一緒に創り上げたことで、大きな達成感を得られたことと思います。ここで得た経験をこれからの日常生活でも活かしていけると良いですね。クラスの委員さんの感想を載せますので思い出してみてください。

1組 「持続可能な生ですか？」

上手くいくかとても心配でしたが、それに勝る興奮した気持ちがあり、本当に楽しみでした。始まってからはどこのクラスに行ったら沢山回れるかを友達と考えて、お昼ごはんを一緒に食べるなど全てが非日常でとても楽しかったです。そして、生徒以外の方が学校にいるというのもワクワクが止まりませんでした。

どのクラスも個性あふれる展示で、本当にすごかったです。また、なんでこんなアイデアを思いつくんだ、と毎回思うくらいユニークなもので楽しかったです。そしてどのクラスの先輩方も優しく説明してくださり、クラスを聞いて「あとで行くね」と言ってくださり本当に来てくれた先輩方もいました。とにかく、どのクラスも一生懸命展示をしていて本当におもしろく楽しい思い出となりました。

南高祭委員だったので保護者の受付をしました。保護者にパンフレットを渡す役割だったので、渡す時なるべく大きな声で笑顔で「こんにちは」と声をかけることを頑張りました。また、その時に「ありがとう」、「こんにちは」と返してくれる人が多くとても嬉しかったです。

静かに見れたと思います。また終始、受付の人や説明してくださった人に対して「ありがとうございました」ということを心がけました。ただ舞台の部の時に、少し前のめりになって見てしまったのでそこは次回から気をつけようと思いました。()



2組 「関わり方研究所 with people & animals」

2日間で合計600人を超える多くの人に来てもらえて本当に良かったと思います。特に大きな問題もなく、当日を迎えられて、大成功に終わったと思います。私は、南高祭の実行委員として、クラスの人たちをまとめることができたと思います。坂間さんを中心に、一人一人が今やれることを考えながら活動ができたのではないかと思います。また、シフトのときも来てくださった人



が楽しめるよう、スムーズな対応ができたのではないかと思います。私は委員としていろいろなチームの様子を知ったり、質問に答えたりしていましたが、時々答えられなかった質問もあり、坂間さんに聞く機会が多かったように感じます。私も、もっとしっかり内容を把握しておけば良かったと感じました。特に私がよく活動していたのは「出入口チーム」でした。入り口には大きな木が倒れないように工夫を重ねてがんばることができました。当日もシフトを忘れずに、南高祭を楽しめたのではないかと思います。南高祭を楽しみながら、多くの人を楽しませることができて本当に大成功だったと思いました。来年からはいよいよ新聞展示ではない、自分たちの好きな展示ができます。私は来年も南高祭舞台の部・展示の部実行委員会に入りたいです。実行委員になって、みんながより楽しめるようなクラス展示ができるようにがんばりたいです。()

3組 「^{フューチャー}未来へつなげる^{ネイチャー}自然のバトン」

今回、初めて南高祭に生徒として参加することになり、「楽しみたい」という気持ちもありましたが、委員として「不安」という気持ちもありました。

ですが、準備を見ていると委員が計画していたことを基としてオリジナリティも入れながら装飾を行っており、全力でサポートしていきたいと思えました。各エリアをまわり、困っていることなどがあったら話し合っ一緒に考えたり、装飾を行ってみたりしてクラスで協力しながら装飾することができました。委員が計画していた装飾を上回りクラスの事がアピールできる装飾が完成して、とても達成感を感じました。

当日には、新聞をより多く見てもらえるように、工夫をしていきました。例えば、隠れミッキーのようなものを作り、楽しみながら見てもらえるようにしたり、感想を募集して深く読んでもらえるようにしたりしました。

また、他のクラスの展示でもクイズや選挙など工夫をこらしていて感心しました。他学年では、椅子をトロッコのようにしたり、装飾にクイズのヒントが隠れていたり楽しみながら体験することができ、自分も学年が上がったら、こんな展示をしてみたいと思いました。

不安な気持ちもありましたが、「楽しむ」ということができ、とても思い出に残るものとなりました。来年も南高祭が開催でき、レベルの上った展示ができることが楽しみです。()



4組 「～共生スマイル winwin ジャー」

みんなおつかれさまでした～!! 週8日間っていう長い間、準備から片付けまであって本当に体の限界が…でもそれ以上に楽しかったからどうでもいいや!ほんとに楽しかったー!!

1日目!! 混みこみ! 最初からシフトだった人、つかれたね～!! ご飯売り切れでご飯難民になったり、その前には王様ゲームをしたり…。初めて「文化祭」ってのを実感して、テンションめっちゃ上がったね～! これも中高一貫ならでは!!



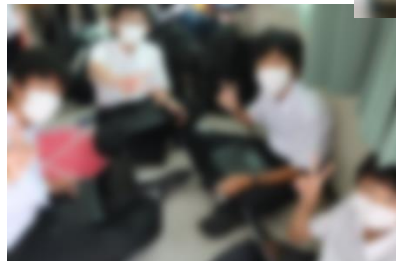
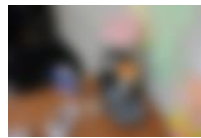
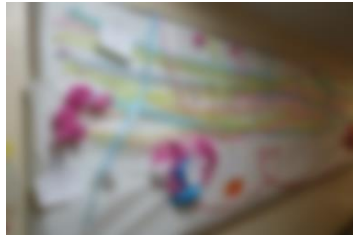
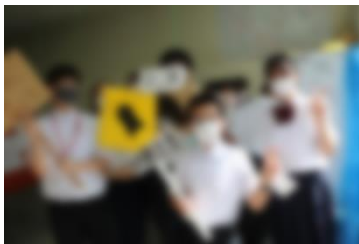
2日目!!吹奏楽部本番!緊張した~><人めっちゃいて、ジーンってなりながらプルプルふるえてた!!まさかのスライドのストッパーを外し忘れるハプニングが起こったけど、それ以外は楽しく吹けました~!♪先輩の曲もかっこよくて、南高メドレーははじまりかたがもうカッコよすぎて…><いつかあんなにかっこよく吹けるようになりたい!!楽器をカッコよく、キレイにもつことを意識します!

公演後はつかれててあんまり動かなかったね!最後の校内呼び込みの人達も面白かったね!!

「空を見てください!青いでしょ!?!そう!1-4にくるべき!!」←何の関連性?

「人生には3つの坂があります!上り坂!下り坂!そして茂木坂!そう!1-4へ!!」

8日間、本当におつかれさまでした!先生達も、先輩達も、見に来てくださった方も、本当にありがとうございました!楽しかったね!つかれたから休もーね!来年もみんなで楽しもーね!! ()



楽しかった南高祭の思い出を胸に、次へ進んでいきましょう!!10月には【読売新聞出張講座】や【第2回基礎力診断テスト】【生徒会役員立候補】など、またそれぞれ力を発揮する場面がたくさんあります。今できることに全力で取り組みましょう。その積み重ねがみんなを少しずつ大人にしていきます!

みちをのつぶやき「いつだってどこかに、陰で支えてくれている人がいるんだなあ」

南高祭お疲れさまでした。展示の部では準備段階から本番まで、みんなが一生懸命に仲間と協力して行っている姿を見て、とても誇らしくステキだなと思いました。行っているみんなの表情もとても良いように感じられたので、みんなとしても思い出に残る充実した行事になったのではないかなと思います。これは、みんなが前向きに取り組んだからということもありますが、委員の人達、多くの仲間、担当の先生方が見えないところで尽力してくれたからでもあります。頑張った自分も褒めながら、周りの人達にもしっかりと感謝できると良いなと思います。これからは大きな行事は少ないですが、日常生活でも感謝の気持ちをもって行動していきましょうね。